

## 【出エジプト記 27 章】

TLCCC FRH

「あなたはイスラエル人に命じて、燈火用に上質の純粋なオリーブ油を持って来させ、  
ともしびを絶えずともしておかなければならない。」 (20 節)

今日の話は“ともしび”です。あなたはというのは神様がモーセに語られています。  
イスラエル人というのは、私たち弟子として選ばれた者です。上質の純粋なオリーブ油とい  
うのは聖霊の油に満たされることです。愛・喜び・平安・寛容・親切・善意・誠実・柔和・自  
制といった 御霊の実を結ぶこと。また聖霊の賜物を用いて主に仕える事、聖霊に満たされて  
主のわざを成し、生活することを指しています。それは絶えず、消えることなくともされ続け  
なければなりませんと言っているのです。私達の信仰が、今日は調子が良い、今日は悪いので休  
憩というのではなく、絶えず聖霊に満ちて主に仕えなさいと言われているのですね。

ともしびは聖霊の火を表わしています。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によ  
って。』と万軍の主は仰せられる。(ゼカリヤ書 4 : 6) 聖霊の光に照らされて神がキリスト  
にあって、今も生きて働いておられる事が分かり、神の栄光を見ることが出来ます。「どうか、  
私たちの主イエス・キリストの神、すなわち栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、  
あなたがたに与えてくださいますように。(エペソ 1 : 17~19)」聖所の中の燭台のともしび  
に関する掟で、祭司はそれを夜通しともしておくことが定められています。夕方にともし始め、  
明け方までともし続けなくてはならないのです。人間が眠っている時も、神様は私たちのため  
に働いておられる事を覚えて下さい。

マタイの福音書 25 章には、ともしびを持って花婿を出迎える 10 人の娘の話があります。  
そのうち 5 人は愚かで花婿を迎える用意をしていませんでしたが、5 人は賢く油の準備が出  
来ていました。み声新聞 859 号の 2 面の論説に「備えましょう」と題して書かれている記事  
をお読みください。「せかいのおわり」という本が出版されましたが、備えていないと大変な  
事になる時代がもう目の前に来ています。「だから、目をさましていなさい。あなたがたは、  
その日、その時を知らないからです(25:13)。「身を慎み、目をさましていなさい。あなたが  
たの敵である悪魔が、ほえたけるししののように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き  
回っています。堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい (1 ペテロ 5 : 8-9)」聖霊の  
火に燃やされて、主の語られた道を歩んで参りましょう。

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師: イエス・キリスト

牧師: ダニエル大重



*Siloam*

2015 年 11 月 15 日 No.867

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



昇天教会(再臨教会)にかかった虹

主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>